

# かけ橋



九重町立淮園小学校  
令和8年 3月10日  
文責 校長 河村雅文

淮園小学校 HP の QR コードです。  
よかったら HP もご覧ください。

## 寒い中頑張った、なわとび記録会

今年の2月は雪こそ少なかったですが、気温が-5~6℃くらいまで下がる日もあり、冬の寒さを実感することが多かったです。この寒い時期だからこそ体を動かして、体力アップを図るために、今年も2月12日(木)の3・4校時に、なわとび記録会を行いました。年明けくらいから子どもたちが体育の時間でなわとびを始め、休み時間にもなわとびでいろんな技を挑戦する姿が見られました。今年の記録会は、①短なわで自分が挑戦する技を1つ決め、何回跳べたか挑戦する ②低学年・高学年ごとに、長なわで「8の字」に挑戦する ③持久跳び(低学年3分間・高学年5分間)に挑戦する の3種目に挑戦です。長なわに関しては、校内で大流行したインフルエンザの影響で、全員そろっての練習がほとんどできない状況でした。例年よりも練習が足りていない面もありましたが、当日、保護者の皆さんも応援にかけて下さって、子どもたちの背中を押してくれました。応援ありがとうございました。本番では、短なわや長なわで新記録がいくつも出ており、寒い中、力を出し切った子どもたちでした。



## 第4回コミュアップ週間Yの取組(2月16日~2月27日)

2月27日(金)の午後の集会は、2月16日から2週間取り組んできた「第4回コミュアップ週間Y」の取組結果発表と表彰を行いました。コミュアップ週間Yは、授業でつきたい聞き方や話し方のスキルアップを目指す取組です。学年の発達段階に応じて、3つずつ取組を決めて、2週間頑張りました。5月に行った「第1回コミュアップ週間Y」の取組内容は、「名前を呼ばれたら返事ができる」「人の話を終わりまで聞くことができる」など、比較的達成しやすいものでしたが、第4回目にもなると、「友だちの発表のよいところや感想を伝えることができる(1年)」「『つなぎ言葉』や『質問の技』を使って、友だちの考えの要点をつかむことができる(5年)」など、内容はレベルアップしています。でも、どの学年も決めた3つの取組を全部クリアして、集会で3枚ずつ達成の賞状をもらうことができました。決めた取組に対して、それを意識しよう・みんなで達成していこうというのが、淮園っ子のいいところ。年間4回のコミュアップ週間Yを通じて、学習規律・学びに向けた意欲が、かなり高まったと思います。



## 第3回学校運営会議(第2回学力向上会議)

2月10日(火)の午後は、第3回学校運営会議と第2回学力向上会議が行われ、日田教育事務所の指導主事や教育委員会代表、地域・保護者・教職員代表の出席のもと、本校の学校評価の4点セットの取組総括・意見交換や12月に行われた町標準学力調査の結果・今後の取組等が話し合われました。最初に全学級の授業参観をしてから会議を行いました。学校評価4点セットに関しては、学校の取組に対して、先生方がきめ細かく子どもたちの成長を見とっているというご意見をいただきました。また、町学力調査に関しては、全国平均や町平均を上回る項目が多く、子どもたちの頑張りが光りました。個に応じた指導では、若干課題も見つけられたので、しっかり学校で対策を講じていきたいと考えています。

### 【学校評価4点セット①「基礎学力の定着に関するご意見」】

- 子どもたちが落ち着いた態度で授業をしている姿が印象的で、学力の定着に繋がっていることに納得できた。
- 個々に目標を持たせ、具体的な支援があるから力がついていると感じた。 ○子どもたちの表情は明るく素直さがとても良い。
- 子どもの困りごと・学習のつまづきなどを見とって学習を進めているように感じた。 (裏面に続きます)

○今の取組を、今後も続けていってほしいと思う。 ○学校の取組に関しては、非常に評価します。

▲家庭での学習時間に関しては守れていないように感じるし、守ろうと頑張る家庭も少なく感じる。

- ・デジタルだけでなく、アナログもいいところを取り入れてほしいので、是非図書館活用にも取り組んでほしい。
- ・読み聞かせをしてくれる方を増やしたい。 ・改善策を実行し、基礎学力の定着に努めてほしい。



### 【学校評価4点セット②「コミュニケーション力の育成」に関してのご意見】

○授業を見ていて、発表や発想が具体的で思いを伝えようとしていると感じた。ノートのまとめ方も素晴らしかった。

○少人数の児童生徒に対して、創意工夫して授業していることがうかがえる。訪問のたびに児童は楽しそうに交流している。

○（学校評価の結果）高水準で肯定的な回答が得られているので、無理のないように今の活動を継続してもらいたい。

▲○家読を行っている家庭があるようだが、よい取組なので、是非今後も継続させたい。

・児童数が減少しているからこそ、他校の児童とのコミュニケーションをたくさんとってほしいと思う。

### 【学校評価4点セット③「主体的に取り組む力の育成」に関してのご意見】

○コミュニケーション力が「やる気」につながっていると思う。今後も継続した取組をお願いします。

○目標値が高いのは子どもらしくてよいと思った。

・淮WA1ウィークに関して、子どもたちが計画したことを実行していく姿に期待している。



### 【日田教育事務所 指導主事からの講評】

○子どもの姿が生き生きしている。 ○一人ひとり、のがすことなく指導をし、関わりをもっている。

○地域・保護者の方々が、たくさん学校に関わってくれていることが授業を通して見えてくる。

○教室環境の「つなぎ言葉」の掲示物にこだわって授業実践していることが授業で見とることができた。

○参観授業の中で、グループワークをしている学年があったが、子どもたちが問題意識をもって主体的に考えを交流していた。

○「行きたい学校・帰りたい家庭・温かい地域」という環境で子どもが成長している。将来、こういう地域を誇りに思えるのでは。

※参加者の皆様、お忙しい中、会への参加ありがとうございました。頂いた貴重なご意見は、今後の学校運営に活かしていきたいと思えます。お世話になりました。

### 卒業式に向けての取組

今年の卒業式は3月24日（火）です。今年一年、全校を引っ張る機関車役になって、学校行事・児童会活動で、率先垂範してくれた6年生5名が、淮園小学校から巣立っていきます。5年生以下の在校生の役割は、その恩返しのお気持ちをこめて、卒業式の成功に向けて気持ちを1つにして、心のこもった卒業式を創りあげることです。卒業式の取組内容は、新しい児童会（3～5年）が計画を立てて、提案をしてくれています。3月10日（火）2校時には、卒業式練習ができるように4・5年生が、体育館の会場づくりに頑張ってくれました。この会場づくりができると、本格的に卒業式練習が始まります。2週間弱の練習期間の中で、式の流れを覚え、自分のセリフの言い回しを磨き、歌声に在校生や卒業生それぞれの思いを込めて、6年生の最後の授業である卒業式を成功させてほしいと思えます。



#### 二〇二五年度 卒業式 決定案

淮園小学校企画運営委員会

#### 一 テーマ

始まり、最高の仲間とともに新たなステージへ

#### 二 テーマ設定理由

一年間「葉万紅のテーマ」で入学式や運動会、人権の花に取り組みできました。入学式では、明るい花運動会では、大きな花を人権の花では、きらめく花を咲かせました。総閉り運動会や休み時間に全校のみんなとたくたくわって、たくさん思い出ができました。卒業式のテーマは、「始まり」です。卒業式が別れや寂しさを覚えるだけでなく、これから次のステージへ進むきっかけ（始まり）にしたい、という意図が込められています。「最高の仲間とともに新たなステージへ」という意味が込められています。同級生や学校のみんなとともに次の学年や中学校という新たなステージに進みたい、という思いを込めています。淮園小学校の最高の仲間達と一緒に最高の卒業式を作り上げましょう。

#### 三 めあて

呼びかけや歌を大きな声でハキハキと気持ちを込めてしよう。練習の時にお互いにホカホカ言葉を使い合う。ドキドキ行動する。（移動するとき、式練習の中で、飾り付けのときなど）

#### 四 仕事分担

○呼びかけ  
一年生入学式・たてわり運動会 など  
○飾り組担当  
二三年生（大掃除）  
四五年生（体育館）  
六五年生（体育館）  
○練習担当  
二三年生（体育館）  
四五年生（体育館）  
六五年生（体育館）

#### 五 その他

二月、日白の卒業の時の歌で、「始まり、最高の仲間とともに新たなステージへ」進むための卒業の気持ちを表現してもらいます。取り組む内容を事前に話し合ってください。  
呼びかけや、歌の練習を教室で頑張る。  
練習から練習まで、練習を頑張る。  
五月開行式をする。